



- [お問い合わせ](#)
- [サイトポリシー](#)
- [うべっくるサイトマップ](#)

-
-
-
-
-
-

[ホーム](#) > [お知らせブログ](#) - [銀天エコプラザ](#) > 2023年度第1回環境サロン「タネは誰のもの」映画を見る会がありました。



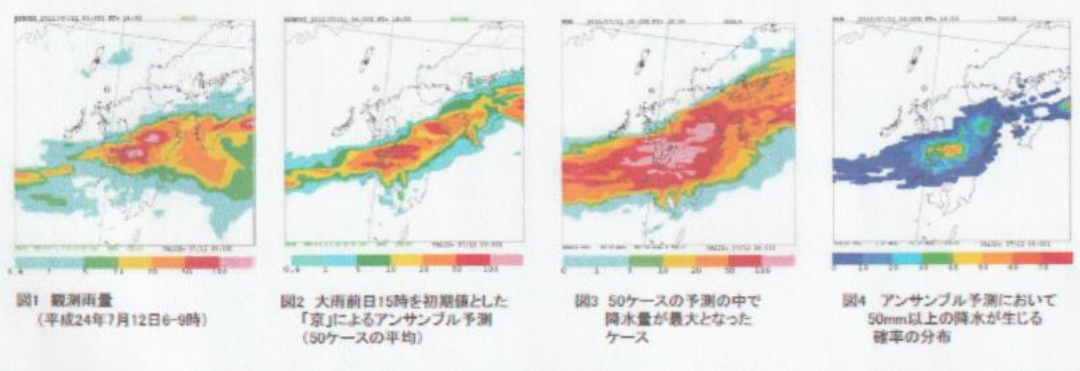
2023年8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	<u>5</u>
6	<u>7</u>	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	<u>21</u>	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



「京」による2012年7月九州北部豪雨の予測可能性

・熊本県、大分県、福岡県などに大きな災害を引き起こした2012年7月九州北部豪雨について、
発生の日から1日前までに、高い確率で予測できる可能性があることが分かった。
<50メンバーの局所アンサンブル変換カルマンフィルタ(LETKF)により評価>

事前の防災対策のための重要な情報源として期待される
将来的な集中豪雨の予測の改善にもつながる



教育 DX の一環としての、スパコンと線状降水帯のお話 (その...

・ここで注意しないといけないのは、方程式の解を得るため...

[続きを読む](#)

[最近のブログを見る](#)

 銀天エコプラザ facebookページ

 銀天エコプラザ twitter

Information **ときわ公園**



Information **アクトビレッジおの**

森の小学校

自然と遊ぼう！

日時：2022年3月30日(水)10:00～15:30 (受付9:30～)

場所：アクトビレッジおの

対象：市内及び近郊在住の小学1年生～3年生

定員：20名 (参加者多数の場合は抽選)

参加費：1,000円

持ち物：お弁当、水筒、レジャーシート、軍手、雨具、タオル、
汚れてもいい服装、帽子(つば付)、双眼鏡(あれば)、
長ぐつ(雨の場合)

スケジュール：午前 山さんぽ

午後 野鳥観察(宇部野鳥保護の会)

申込み方法：①お名前、②住所、③連絡先、④生年月日⑤保護者氏名
上記内容をメール、FAXまたはお電話でご連絡下さい

お問い合わせ・お申込み
アクトビレッジおの
TEL: 0836-64-5111 | FAX: 0836-64-2800
E-mail: actvillageono@feelkankyo.com



3/30(水) 森の小学校やります！

暖かくなってきましたね～春休みも、もうすぐです！そ...

[続きを読む](#)

[最近のブログを見る](#)

環境イベント情報募集中！

宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」では、山口県宇部市で行われる環境イベント情報を募集しています。環境イベントに関する情報は[こちら](#)からお知らせ下さい。

 イベント情報を知らせる

コンテンツメニュー Contents Menu

- イベント・お知らせ (683)
- ESD うべ推進協議会・研修会 (182)
- 銀天エコプラザ通信 (121)
- 環境サロン (589)
- 社会環境問題 (145)
- 環境汚染問題 (40)
- 気候変動問題・エネルギー (111)
- 自然共生・生物多様性・植物・動物 (186)
- まちなかおそうじ隊・出張おそうじ隊 (349)
- 廃棄物処理・リサイクル・新技術 (94)
- 多文化共生・国際協力 (14)
- 蔵書紹介・読書感想等 (73)
- 今日の日 (41)
- まちづくり (20)

- その他 (166)
- まちなかエコ市場 (276)
- 学習館 (144)
- 地球環境・温暖化 (1)

----- 2023 年 -----

- 2023 年 08 月 (4)
- 2023 年 07 月 (15)
- 2023 年 06 月 (11)
- 2023 年 05 月 (4)
- 2023 年 04 月 (10)
- 2023 年 03 月 (11)
- 2023 年 02 月 (7)
- 2023 年 01 月 (8)

▼ ----- 2022 年 ----- ▼

- 2022 年 12 月 (8)
- 2022 年 11 月 (11)
- 2022 年 10 月 (12)
- 2022 年 09 月 (15)
- 2022 年 08 月 (13)
- 2022 年 07 月 (10)
- 2022 年 06 月 (13)
- 2022 年 05 月 (8)

- 2022 年 04 月 (13)
- 2022 年 03 月 (24)
- 2022 年 02 月 (4)
- 2022 年 01 月 (10)

▼ ----- 2021 年 ----- ▼

- 2021 年 12 月 (14)
- 2021 年 11 月 (11)
- 2021 年 10 月 (14)
- 2021 年 09 月 (10)
- 2021 年 08 月 (15)
- 2021 年 07 月 (9)
- 2021 年 06 月 (13)
- 2021 年 05 月 (5)
- 2021 年 04 月 (15)
- 2021 年 03 月 (24)
- 2021 年 02 月 (19)
- 2021 年 01 月 (26)

▼ ----- 2020 年 ----- ▼

- 2020 年 12 月 (22)
- 2020 年 11 月 (30)
- 2020 年 10 月 (32)
- 2020 年 09 月 (27)

- 2020 年 08 月 (29)
- 2020 年 07 月 (29)
- 2020 年 06 月 (25)
- 2020 年 05 月 (23)
- 2020 年 04 月 (22)
- 2020 年 03 月 (25)
- 2020 年 02 月 (13)
- 2020 年 01 月 (15)

▼ ----- 2019 年 ----- ▼

- 2019 年 12 月 (29)
- 2019 年 11 月 (15)
- 2019 年 10 月 (35)
- 2019 年 09 月 (21)
- 2019 年 08 月 (19)
- 2019 年 07 月 (19)
- 2019 年 06 月 (29)
- 2019 年 05 月 (17)
- 2019 年 04 月 (16)
- 2019 年 03 月 (15)
- 2019 年 02 月 (17)
- 2019 年 01 月 (16)

▼ ----- 2018 年 ----- ▼

- 2018 年 12 月 (20)
- 2018 年 11 月 (28)
- 2018 年 10 月 (33)
- 2018 年 09 月 (14)
- 2018 年 08 月 (20)
- 2018 年 07 月 (21)
- 2018 年 06 月 (22)
- 2018 年 05 月 (30)
- 2018 年 04 月 (13)
- 2018 年 03 月 (22)
- 2018 年 02 月 (26)
- 2018 年 01 月 (28)

▼ ----- 2017 年 ----- ▼

- 2017 年 12 月 (19)
- 2017 年 11 月 (22)
- 2017 年 10 月 (23)
- 2017 年 09 月 (33)
- 2017 年 08 月 (32)
- 2017 年 07 月 (36)
- 2017 年 06 月 (39)
- 2017 年 05 月 (25)
- 2017 年 04 月 (15)

- 2017 年 03 月 (28)
- 2017 年 02 月 (17)
- 2017 年 01 月 (30)

▼ ----- 2016 年 ----- ▼

- 2016 年 12 月 (40)
- 2016 年 11 月 (39)
- 2016 年 10 月 (24)
- 2016 年 09 月 (52)
- 2016 年 08 月 (31)
- 2016 年 07 月 (16)
- 2016 年 06 月 (24)
- 2016 年 05 月 (23)
- 2016 年 04 月 (34)
- 2016 年 03 月 (92)
- 2016 年 02 月 (61)
- 2016 年 01 月 (68)

▼ ----- 2015 年 ----- ▼

- 2015 年 12 月 (68)
- 2015 年 11 月 (90)
- 2015 年 10 月 (75)
- 2015 年 09 月 (75)
- 2015 年 08 月 (70)

- 2015 年 07 月 (61)
- 2015 年 06 月 (43)
- 2015 年 05 月 (53)
- 2015 年 04 月 (35)
- 2015 年 03 月 (61)
- 2015 年 02 月 (31)
- 2015 年 01 月 (16)

▼ ----- 2014 年 ----- ▼

- 2014 年 12 月 (21)
- 2014 年 11 月 (24)
- 2014 年 10 月 (22)
- 2014 年 09 月 (36)
- 2014 年 08 月 (15)
- 2014 年 07 月 (10)
- 2014 年 06 月 (6)
- 2014 年 05 月 (8)
- 2014 年 04 月 (7)
- 2014 年 03 月 (17)
- 2014 年 02 月 (8)
- 2014 年 01 月 (8)

▼ ----- 2013 年 ----- ▼

- 2013 年 12 月 (7)

- 2013 年 11 月 (15)
- 2013 年 10 月 (11)
- 2013 年 09 月 (15)
- 2013 年 08 月 (8)
- 2013 年 07 月 (7)
- 2013 年 06 月 (14)
- 2013 年 05 月 (8)
- 2013 年 04 月 (10)
- 2013 年 03 月 (10)
- 2013 年 02 月 (8)
- 2013 年 01 月 (10)

▼ ----- 2012 年 ----- ▼

- 2012 年 12 月 (8)
- 2012 年 11 月 (10)
- 2012 年 10 月 (11)
- 2012 年 09 月 (8)
- 2012 年 08 月 (11)
- 2012 年 07 月 (10)
- 2012 年 06 月 (12)
- 2012 年 05 月 (16)
- 2012 年 04 月 (18)
- 2012 年 03 月 (17)

• 2012年02月(26)

• 2012年01月(17)

▼ ----- 2011年 ----- ▼

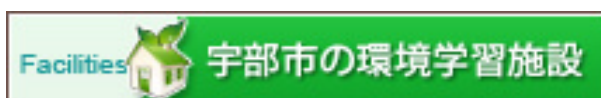
• 2011年12月(17)

• 2011年11月(9)

• 2011年10月(3)

• 2011年09月(13)

• 2011年08月(20)



[<<前の日記へ](#)

[次の日記へ>>](#)

2023年度第1回環境サロン「タネは誰のもの」映画を見る会がありました。

7月23日午前中、宇部市図書館2階 講座室で、表記の今年度第1回環境サロンが行われ、幸い多勢の参加者がありました。

65分の内容満載の映画と、その後、山口環境保全型農業研究会（かんぼ研）事務局長の比嘉朝康さんの解説をお願いしましたので、とても1回のブログではまとまらず、2回に分けて報告します。

元農水大臣の山田正彦さんが、自ら全国各地の農場を訪ねられ、意見交換をされていますが、映画では、はじめに富士山の近くの日本豊受自然農株式会社への取材が紹介されていました。多角的な経営がなされ、多くの志ある若者達が働いていて、希望を感じさせてくれます。

https://agri.mynavi.jp/2019_08_21_83413/

2023年度 第1回環境サロン 2023年7月23日(日)10:00~12:00 宇部市立図書館 2階 講座室

「タネは誰のもの」 映画をみる会

監督：原村政樹、プロデューサー：山田正彦、2020年作



由井寅子さん(日本豊受自然農株式会社代表)

潮川守さん(当麻グリーンライフ代表)



矢吹淳さん(種子島サトウキビ農家)



広島県農業ゾーンバンク



伊藤和久さん(自然耕房ホタルファーム)

https://kiroku-bito.com/tanedare/img/tanedare_leaflet.pdf

同社代表の由井寅子さんは、「農業は一つの品種でOKという訳ではなく、安定的な経営のためには多くの品種をあつかえることが、重要なこと。日本の農家は長い間、多くの作物のタネを採り続けてきた。」といったことを言われていました。

以下のサイトで掲載されている動画を見るとよりよく理解出来ます。

<https://twitter.com/SaveSeedsJapan/status/1640372254688301058/photo/1>

“むかしながら”が現代の最先端！自然農スタイルを提案する日本豊受自然農

この多くのタネの写真は、おそらく日本豊受自然農で撮られたものだと思います。



自家採種のタネ(日本豊受自然農)

映画では、タネを巡る、重要な法律の動きとして、以下のような説明がなされています。

まず、農業競争力強化支援法は 2017年5月に成立、8月より施行されています。

公的な農業試験場等で蓄積されている種苗の生産に関する知見を（多国籍企業を含めた）民間企業に提供することを促進すべきことが定められています。

次いで、主要農作物種子法（種子法）は、主食である米、麦、大豆を、各都道府県に適した安全で優良な種子を、農家に安定して安価に提供する制度を定めた法律で、1952年5月に制定され、重要な役割を果たしてきましたが、2018年

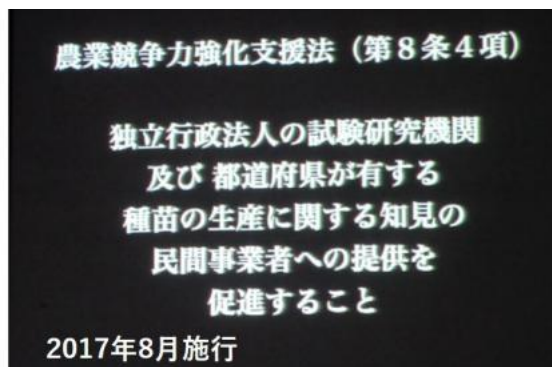
4月に廃止になりました。

それまでは、国の研究機関、各都道府県、各都道府県の指定農家と3年がかりでタネを提供することが行われてきました。国は、三井化学の品種（F1種）を奨励したり、これまで都道府県で築き上げられてきた育種治験（知的財産）を民間に譲渡することを奨励したりするようになったとのこと。

さらに、農産種苗法は1947年に制定され、その後1978年に種苗法に名称変更、1998年等、何度かの改正を経て、改正種苗法は2022年4月より完全施行された。品種登録された登録品種の自家増殖には、育成者権を持つ育成者権者の許諾が必要になり、農研機構や一部の県が育成者権を持つ品種でも、許諾の手続きや許諾料が必要になっています。ただし、手続きも許諾料も求めず、従来と対応の変わらない都道府県も多いということです。

<https://smartagri-jp.com/agriculture/4407>

これらの改革はいずれも安倍政権下で行われ、国会でも十分な議論を経ずに、強行され、農家の十分な理解もないまま、進められたものです。



主要農作物種子法(種子法)は、主食である米、麦、大豆を、各都道府県に適した安全で優良な種子を、農家に安定して提供する制度を定めた法律で、1952年5月に制定され、2018年4月に廃止になった。

農産種苗法は1947年に制定され、その後1978年に種苗法に名称変更、1998年等何度かの改正を経て、2022年4月より改正種苗法が完全施行された。品種登録された登録品種の自家増殖には、育成者権者の許諾が必要になり、農研機構や一部の県が育成者権を持つ品種では、原則的に許諾の手続きや許諾料が必要になった。



タネといっても、色々な殖やし方があり、サトウキビの場合は写真のような、良い茎の穂種から新しい芽が育つのですね。サトウキビ農家は一様に種苗法にタイする期間を訴えておられます。

またイチゴの場合は、元気な主株から派生したランナーを用いて直増殖されるようです。

また、ウドは、収穫後の根を取っておいて自家増殖されます。

http://www.furuya-farm.com/?page_id=4

古谷農産の古谷さんは、種苗法については、「タネは生き延びるために一番大切なもの、みんなで必死に守ってきたもの。農業をやめさせる対策のようなもの」と言われています。

北海道芽室町の大規模農園トカブチは、小麦の「きたほなみ」、大豆の「ユキホマレ」をそれぞれ30ha、有機栽培をしている。タネは自家採種。これらの品

種はいずれも登録品種ですが、育成者権は道立農業試験場のようで、あまり心配ないかもしれませんが、改正種苗法の下では。登録品種は一律自家採種禁止で違反すると、10年以下の懲役、1千万円以下の罰金に課せられるということです。農業生産法人では3億円以下の罰金となっているそうです。

なお、この企業については以下のサイトで新しい動きについて紹介されています。

<https://www.patagonia.jp/stories/large-scale-organic-farming-is-feasible/story-114804.html>

大規模な有機農業は可能だ！

270年間、サツマイモの産地として知られる埼玉県三芳町、サツマイモのフセコミによって、苗を育てる方法が紹介されています。



集まった農家の方々からは、昔から、1. 種、2. 肥、3. 作り と言ってきた。自家採種でも、3年目でこれで行こうと言うことになる。それが企業だとニーズが低くなれば即、やめてしまうことになる。農家にとってはめちゃくちゃこわいことだ。といった意見が出されていました。

一方、種苗育成業者はどう考えているのか、林ブドウ研究所の、林慎悟さんに

話をきかれています。新しい品種を開発するのに7年、品種登録に3年かかるそうです。開発費用は数千万円にもぼるといふ。自家増殖されると、コストの回収ができない。その意味で、改正種苗法はありがたいということです。

山田さんは、果樹生産者も品種が定着するのに5、6年かかるので、育成業者との間で話し合い、契約を交わすのが良いのではないかと思うと述べられています。花卉の栽培ではそれが行われているそうです。

東広島にある広島県が絡んだ農業ジーンバンクを訪問され、これからはこういった地方自治体が絡んだ、活動の大切さを示唆されています。

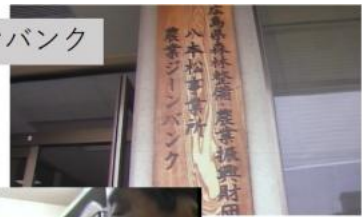
北海道当麻町で伊藤和久さんは、食料の場合は、著作権などとは違って、自由にすべきではないかという考えを以下のように述べられています。「気候変動などもあり、食糧危機が来ることを感じるが、多様なタネをみんなが分け合っ、対応していかないとダメだと思う。そこで権利を主張して、首を絞め合うようなことはいけない。」

本当に、これだけ大切なことを、十分な議論もなく、農家の理解もなく、政府はなぜ推し進めたのか、大きな疑問を感じます。昨今の軍事防衛予算の倍増方針や、ウクライナへの支援、新型コロナ対策などと共通する背景があるように感じます。（その2に続く）

（文責：浮田）



農業ジーンバンク



イネは8000
野菜は2600
マメは1600
ソバ、粟1000
種



閲覧数 70 コメント 0

コメントを書く

この記事の URL: http://ubekuru.com/blog_view.php?id=6054

<<前の日記へ

次の日記へ>>

▲ ページの先頭へ

- ホーム
- うべっくるについて
- 環境学習施設
- 環境学習プログラム
- 環境学習資源データ

- [推薦図書紹介](#)
- [環境情報リンク集](#)
- [このサイトについて](#)
- [うべっくるサイトマップ](#)
- [お問い合わせ](#)

- [銀天エコプラザについて](#)
- [環境サロンについて](#)
- [近日中のイベントを見る](#)
- [環境なんでも相談室](#)
- [お知らせブログ](#)
- [月刊誌銀天エコプラザ通信](#)
- [環境図書閲覧室](#)
- [アクセスマップ](#)
- [ときわミュージアムについて](#)
- [アクセスマップ](#)

-

- [体験学習館「モンスタ」について](#)
- [アクセスマップ](#)
- [アクトビレッジおのについて](#)
- [アクセスマップ](#)
- [近日中のイベントを見る](#)
- [お知らせブログ](#)